

eviDaemon for PAdESでAATL証明書をご利用のお客様

セイコーソリューションズ株式会社

DXソリューション本部

2023年2月15日

改訂日：3月27日

GMOグローバルサイン 文書署名用証明書のルート証明書移行に伴うご対応のお願い

背景 平素は弊社サービスをご利用いただきまして、誠にありがとうございます。

下記の通り、eviDaemon for PAdESで利用するGMOグローバルサインの文書署名用証明書(AATL証明書)のルート証明書移行の予定がございます。

ご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

1. 内容

GMOグローバルサインにおいて、文書署名用証明書のルート証明書の移行が予定されています。

変更実施日 : 2023年2月27日 (月)

対象サービス : 文書署名用証明書

内容 : 文書署名用証明書において、ルート証明書 (R6)をルート証明書 (R45) に移行する。

2. ご対応のお願い

上記、変更実施日 (2023年2月27日) 以降の、次の証明書の更新手続き着手までに、移行後のルート証明書を信頼済みの証明書としてお客様システムに追加登録をお願い致します。

詳細な手順は以下となります。

<手順>

eviDaemon for PAdESでは、信頼済みの証明書を以下のキーストアファイルに管理しています。

eviDaemon for PAdES導入フォルダ¥conf¥trusted-cert.jks

①以下のコマンドにて、このキーストアファイルに、移行後のルート証明書を追加します。

コマンド：Javaインストールフォルダ¥bin¥keytool -keystore キーストアファイル -storepass キーストアファイルパスワード -importcert -file 証明書ファイル -alias キーストアエントリ

実行例：Javaインストールフォルダ¥bin¥keytool -keystore trusted-cert.jks -storepass seiko-p -importcert -file gsgccrootcacer_r45.cer -alias globalsign-root-ca-r45

②以下のコマンドにて、キーストラファイルのエントリに、追加したキーストアエントリ（globalsign-root-ca-r45）が追加されている事を確認します。

コマンド：Javaインストールフォルダ¥bin¥keytool -list -keystore キーストアファイル -storepass キーストアファイルパスワード -alias キーストアエントリ

実行例：Javaインストールフォルダ¥bin¥keytool -list -keystore trusted-cert.jks -storepass seiko-p -alias globalsign-root-ca-r45

結果例：globalsign-root-ca-r45,2023/02/10, trustedCertEntry,

証明書のフィンガプリント(SHA-256): 38:BE:6C:7E:EB:45:47:D8:2B:92:87:F2:43:AF:32:A9:DE:EB:5D:C5:C9:A8:7A:00:56:F9:38:D9:1B:45:6A:5A

3. 証明書の入手方法

移行後のルート証明書につきましては、GMOグローバルサインのリポジトリよりダウンロードにて取得をお願い致します。

ダウンロードURL：<https://jp.globalsign.com/support/rootcertificates/documentsign.html#ds04>

「文書署名用証明書 [R45] SHA384 2023年2月27日以降発行分が対象」のルート証明書が該当します。

※本メールは、送信専用メールアドレスから配信しております。

当件についてご質問は、下記または担当営業までご連絡をお願い致します。

お問合せ先：contact@seiko-sol.co.jp